

「地球観測の推進戦略」のレビュー方針について(案)

平成 26 年 11 月 27 日
内閣府政策統括官(科学技術・イノベーション担当)付
グリーンイノベーショングループ

1. 地球観測の推進戦略とは

- 「地球観測の推進戦略」(総合科学技術会議、平成16年12月27日)(以降「推進戦略」)は、我が国が地球観測に取り組むに際しての考え方、戦略的に取り組むべき重点課題・事項などを、10年程度を目途として示したもの。
- 「推進戦略」における総合科学技術会議の役割として、①地球観測の実施方針に基づく事業の進捗状況をフォローし、その結果を次年度以降の実施方針に反映、②統合された地球観測システムを運用する観点から地球観測事業の進捗状況の総合的な評価を行い、国内外の動向を踏まえて、必要に応じて「推進戦略」の見直しを行うこと、が挙げられている。
- 総合科学技術会議は、①に基づき各省の各年の取組をフォローアップし、「推進戦略」の下での地球観測の着実な推進を誘導してきた。

注：地球観測とは、大気、海洋、陸域及び地球内部の物理・科学的性状や生態系及び生態系機能に関する観測を行うもので、全球を観測対象とするもの、または観測対象は地域的であるが全球の現象に密接に関係するもの。

2. レビューに至る経緯・状況

- 今般、推進戦略策定後10年を迎えつつあり、標記の役割②に基づいた、地球観測事業の進捗状況の総合的な評価を行うタイミングとなった。
- 総合的な評価に必要な、地球観測事業の進捗状況の把握に資するものとして、文部科学省の地球観測推進部会^{*}が過去9年間の地球観測の取組全体の取りまとめを行った(「地球観測の推進戦略の見直しに向けた我が国の地球観測の取組状況についての報告」(平成25年8月29日 第5回地球観測推進部会))。

※地球観測推進部会：「推進戦略」に沿って、関係府省庁・機関の緊密な連携・調整の下で、地球観測の推進に関する重要事項を調査審議すること等を目的に文部科学省 科学技術・学術審議会 研究計画・評価分科会に設置(平成17年2月)。

3. レビューの方針案

本レビューについては、以下の方針で実施することとしたい。

- ① 地球観測推進部会からの報告を環境ワーキンググループ(WG)で受け、レビューを実施する(レビュー実施の際は、必要とされる場合は外部有識者を招聘する)。
- ② レビュー結果は科学技術政策担当大臣等政務三役と総合科学技術・イノベーション会議有識議員との会合に報告する。

なお、レビュー結果は地球観測推進部会が中心となって策定を進めている我が国の地球観測の長期的な実施方針に反映させることとしたい。

4. スケジュール(予定)

【12月中】

・環境 WG(1 回目): 文部科学省からの報告、事務局作成の骨子案について議論

【1～2月】

・環境 WG(2 回目): レビュー案について議論

【2～3月】

・環境 WG(3 回目): レビュー作成